

## 女性特有のがん 検診推進事業 (子宮頸がん・乳がん検診) を実施します

8月から無料クーポン券による子宮頸がん・乳がんの検診がはじまります。対象者には、子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券と検診手帳を配布しています。  
子宮頸がんは、20～30歳代に増加傾向にあり、乳がんは50歳前後でピークを迎えます。日頃から健康的な生活習慣で病気を予防し、早期発見のために検診を受けましょう。

## 子宮頸がん 予防ワクチン 接種費用を 助成します

子宮頸がん予防ワクチンの接種は、法に基づかない任意接種ですが、接種を希望する人に費用を助成しています。接種するためには、予約と保護者の同意が必要です。  
このワクチンは、子宮頸がんの原因となるウイルスのうち2つの型の感染を防ぐことが可能です。しかし、効果は永久ではなく、すべての原因ウイルスを防ぐことはできません。ワクチン接種に加え、定期的に子宮頸がん検診を受けることが大切です。

「乳がん検診は30%未満、子宮がん検診は20%未満と、全国的にも受診率が低いんですよ。そう話すのは、保健センターで女性特有のがん検診を担当している、久保智亜紀保健師です。荒尾市では、全国平均よりもさらに受診率が低いのが現状だそうです。久保保健師は「女性特有のがんは、出産や育児に直結しています。子宮頸がんは妊娠で婦人科を受診し、発見される



久保智亜紀 ● くぼちあき 保健センター保健師

「乳がん検診は30%未満、子宮がん検診は20%未満と、全国的にも受診率が低いんですよ。そう話すのは、保健センターで女性特有のがん検診を担当している、久保智亜紀保健師です。荒尾市では、全国平均よりもさらに受診率が低いのが現状だそうです。久保保健師は「女性特有のがんは、出産や育児に直結しています。子宮頸がんは妊娠で婦人科を受診し、発見される

「乳がん検診は30%未満、子宮がん検診は20%未満と、全国的にも受診率が低いんですよ。そう話すのは、保健センターで女性特有のがん検診を担当している、久保智亜紀保健師です。荒尾市では、全国平均よりもさらに受診率が低いのが現状だそうです。久保保健師は「女性特有のがんは、出産や育児に直結しています。子宮頸がんは妊娠で婦人科を受診し、発見される



### ●対象者

荒尾市に住民登録をしている次の生年月日の女性  
※年齢は平成22年度末(平成22年4月2日～23年4月1日の間に対象となる誕生日を迎えた人)での設定になりますのでご注意ください。

### ◆子宮頸がん検診

年齢	生年月日
20歳	平成2年4月2日～平成3年4月1日
25歳	昭和60年4月2日～昭和61年4月1日
30歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日
35歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日

### ◆乳がん検診

年齢	生年月日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日
45歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日
50歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日
55歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日
60歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日

### ●実施期間

8月1日(月)～平成24年2月29日(水)

### ●検診機関

荒尾市民病院健康管理センター ☎62-4480

### ※要予約

受診方法はクーポン券に同封している検診手帳をご確認ください。

### ●注意事項

- このクーポン券は、平成23年4月20日現在、荒尾市に住民登録している対象者へ配付しています。平成23年4月21日以降に荒尾市へ転入した対象者は、保健センターまでお問い合わせください。
- 実施期間の後半は予約が混み合います。夏季休暇などを利用した早めの予約・受診をお願いします。

保健センター ☎63-1133

### ●接種対象者

- ①中学1年生～高校1年生に当てはまる年齢の女性
- ②平成23年2月～3月までに接種を開始した高校2年生に当てはまる年齢の女性
- ③助成対象者証明書を持っている高校2年生に当てはまる年齢の女性

### ●標準的な接種方法と回数

1人3回  
[1回目→2回目(1回目から1カ月後)→3回目(1回目から6カ月後)]

### ●実施期間

平成24年3月31日まで

※24年度以降の実施については、今回の事業の状況をもとに国で検討される予定です。

### ●持って行くもの

- ・母子健康手帳(中学生)
- ・助成対象者証明書(接種対象者③に該当の人のみ)



### ●接種するときの注意

- ・接種を希望する時は、接種する人の体調が良い日を選び、事前に医療機関に連絡・予約をしてください。
- ・接種前に生ワクチンの接種や不活化ワクチンの接種を受けた人は、それぞれ必要な間隔が開いているか確認してください。
- ・接種の際には必ず保護者の同伴が必要です。13歳以上で保護者が同伴できない場合は、同意書と予診票への保護者の自署が必要です。同意書は事前に保健センターか医療機関に取りにおいでください。
- ・パンフレットや説明書をよく読み、ワクチン接種の必要性や副反応について、良く理解して接種を判断してください。
- ・ワクチン接種後に気分が悪くなったり、発熱症状などが出た場合には、接種医療機関に報告してください。
- ・ワクチンの接種で健康被害などが生じた場合には、荒尾市法定外予防接種事故災害補償要綱による救済制度があります。
- ・別表の医療機関以外で接種を希望する場合は、事前にお問い合わせください。

保健センター ☎63-1133

### ●別表 医療機関一覧

医療機関名	住所(行政区)	電話番号	医療機関名	住所(行政区)	電話番号
足達内科医院	大正町1丁目	☎62-0278	田中良医院	岱洋東	☎66-0666
あだち内科胃腸科クリニック	岱洋中	☎65-8500	田宮医院	大島町3丁目	☎62-0017
荒尾クリニック	市屋	☎63-1166	西原クリニック	西原町1丁目	☎62-0622
荒尾市民病院	本村	☎63-1115	ひらやま医院	新生西	☎62-0665
いしかわ産婦人科	野原南	☎68-5511	藤枝医院	水島	☎68-3232
伊藤医院	四ツ山町3丁目	☎62-0405	まつおレディースクリニック	みどり	☎66-3110
牛島内科医院	向一部	☎64-2361	松山医院	松葉	☎62-0418
くどう小児科クリニック	東屋形4丁目	☎64-5511	本里内科	宮内	☎64-0556
こどもクリニック友枝	向陽台	☎65-8181	山田クリニック	東屋形2丁目	☎62-7722
さとう総合内科クリニック	上小路	☎62-1273			

★20歳を過ぎたら子宮頸がん検診を受診し、大切な体を守りましょう！